

平成26年度事業計画

昨年のがわが国経済は、政府・日銀の経済対策、いわゆるアベノミクスによる円安の進行で輸出が持ち直し、震災復興需要に加えて設備投資や個人消費も持ち直すなど緩やかな改善傾向を示している。

雇用情勢を見ると昨年10月の福岡県内の有効求人倍率は、0.84倍と前年同期の0.71倍を0.13ポイント上回る水準となり、新規求人数は前年同月比8.8%増と4か月連続で前年同月を上回るなど緩やかな改善傾向にあるものと考えられる。

しかしながら、改善傾向は緩やかであり、海外経済の減速の影響も懸念され、依然として厳しい状況が続いている。

県内の労働災害による死亡者数は、12月23日現在、34人で前年同期の48人に比して14人減、率にして29%の減、休業4日以上之死傷者数は、4,479人と前年同期の4,588人に比して109人減、率にして2.4%の減となっている。

しかしながら、製造業においては、死亡者数は、減少したものの休業4日以上之死傷者数は、937人と前年同期の905人とに比して32人の増加、率にして3.5%の増となっている。

一方、労働者の健康面をみますと、平成24年の全国の一般健康診断実施結果では、何らかの所見を有する労働者の割合は52.7パーセントに達し、平成20年に50%を超えて以降高どまりの傾向にある。

また、平成24年度労働者健康状況調査によると仕事などに強い不安、悩み、ストレスを感じる労働者の割合が61%に上るなど、働く人の負担が増大する傾向にある。

更に、過重労働による脳・心臓疾患に係る労災認定件数も高い水準で推移し、また、業務による心理的負荷を原因とする精神障害等の労災認定件数は、平成24年度には全国で475件と過去最多となり、過去10年間で5倍近くとなるなど急激な増加を見ている。

このような状況を踏まえ、当連合会は福岡労働局の行政運営方針を踏まえ、「働く人々が適正な労働条件の下で、安全で安心して働ける職場づくり」の実現を目指して、厳しい経済情勢下での法定労働条件の確保等、仕事と生活の調和及び労働者の安全と健康確保対策の推進を図るための研修会・セミナー・大会等の各種事業を、地区労働基準協会、関係行政機関、関係団体と緊密な連携・協力しながら積極的に推進していくこととする。

以下、主な事業等の実施計画は次のとおりとする。

1 会議

(1) 通常総会

平成26年6月10日(火) 平和楼(福岡市)において開催予定。

(審議事項)平成25年度事業報告の件及び平成25年度財務諸表承認の件、役員選任の件、平成26年度福岡県産業安全衛生大会開催の件、(一財)産業教育センター統合の件その他

(2) 理事会

第1回 平成26年6月10日(火) 平和楼(福岡市)において開催予定。

(審議事項) 第1回通常総会審議事項に同じ

第2回 平成27年2月 福岡市において開催予定。

(審議事項) 平成27年度事業計画承認の件及び平成27年度正味財産増減予算承認の件、平成27年度通常総会開催の件、平成27年度福岡県産業安全衛生大会開催の件その他

(3) 表彰選考委員会

第1回 平成26年6月10日(火) 平和楼(福岡市)において開催(総会の前)予定。

(選考事項) 倉田賞、産業安全功労賞、労働衛生功労賞、緑十字賞

(4) 地区協会事務担当者会議

第1回 平成26年 6月16日(月) 福岡市において開催予定。

第2回 平成27年 3月 福岡市において開催予定。

2 安全衛生教習等

(1) 作業主任者技能講習等 別添資料「各種講習会日程(平成26年4月～27年3月)」のとおり実施する。

(2) 管理監督者・労務担当者講習会

福岡会場:平成26年6月5日(木)開催

北九州会場:平成26年7月18日(金)開催

(3) 中央労働災害防止協会との共催による講習会等

○ リスクアセスメント実務研修(安全衛生スタッフ向け)

平成26年8月1日(金)

○ リスクアセスメント研修(職場リーダー向け)

平成26年12月15日(月)開催

○ メンタルヘルス推進担当者養成研修

平成26年11月17日(月)・18日(火)開催(2日間コース)

3 行事

(1) 平成26年度福岡県産業安全衛生大会

平成26年7月2日(水) 北九州市「八幡市民会館」において開催

(2) 表彰

○ 倉田賞・産業安全功労賞・労働衛生功労賞

平成26年7月2日(水) 福岡県産業安全衛生大会において表彰

○ 無災害表彰 直近の理事会・総会で表彰

(3) 機関紙の発行

6月(7,500部)・9月(7,500部)・1月(7,800部)・4月(7,500部)発行する。

※ 平成26年度行事予定実施計画(案)参照